

東濃社会教育だより No12

-子ども会・公民館編-



恵那県事務所
振興防災課 振興防災係
社会教育担当:長瀬
〒509-7203
恵那市長島町正家後田 1067-71
TEL:0573-26-1111 内線 208

東濃ジュニアリーダーズ研修会

~今回のピックアップ~

東濃で活躍するジュニアリーダーが、一同に集まり、リーダーとしての資質向上と親睦を深めることを目的として、毎年この時期に研修会を行っています。

今年度は、「Sparkling」をテーマとして、50名（指導者を含む）が参加しました。

会長のおぎまつ（ニックネーム）さんから「この研修で学ぶゲームを使えるようにすることとテーマ『Sparkling』にあるように、みんなで楽しくはじけましょう」という話がありました。運営委員は、この研修に向け、何度も話し合ってきたことが生かされ、KYTからゲームまで、指導者の力を借りることなく、すべて運営しました。

東濃ジュニア・リーダーズ研修会

日時：10月14日(月)10:00~15:00

場所：根本交流センター（多治見市）

研修テーマ：Sparkling

内容：KYT（危険予知トレーニング）

数字当てゲーム・カモン

おおかみが来たぞ・007

工作

トムジェリ

振り返り

思い出づくり



おぎまつ会長

KYT（危険予知トレーニング）研修の様子から

KYT研修は、「集会の後片付け」や「キャンプで野菜を調理している」等の場面が描かれた絵を見て、起こり得る可能性がある危険箇所を発見し、最終的には「私たちはこうする」という行動目標をつくるものです。

今回は「どこに危険が潜んでいるか」をグループで出し合い全体交流をしました。

指導者たちは、これまで活動した経験をもとに、危険を予知する意見や危険を回避するための改善点を次々に提案するジュニアリーダーの意見を聞いて、感心していました。



KYT研修の様子

KYTとは：事故や災害を未然に防ぐことを目的に、その作業に潜む危険を予知し指摘しあう訓練

子ども会では、1976年に三重県津市で、子ども会がハイキング活動中の水死事故が起きたことを教訓に「2度とこのような事故を起こさない」ことを誓い、更なる指導者の資質向上を目指して、KYT研修を子ども会での研修に位置づけることとしています。



ゲーム説明の様子

ゲームが進むにつれて、参加者の表情も緩み、仲間と楽しみながら積極的にゲームや研修に参加する姿が見られるようになりました。

ここ数年、ジュニアリーダーの存続が難しく研修会の開催が困難となっている地区もあります。この研修で学んだことを生かして、リーダーが益々活躍し、今後も継続されることを願っています。



参加者の集合写真

全国公民館研修集会で 笠置コミュニティセンターが実践発表されました

第41回全国公民館研究集会
第55回東海北陸公民館大会愛知大会
日時：10月17日(木)～18日(金)
場所：刈谷市総合文化センター
テーマ：公民館で創る地域の未来
—地域や人がつながる魅力ある公民館づくりをめざして—
1日目：開会行事・文部科学省施策説明
記念講演

文部科学省から、今後の社会教育施設に求められる役割（特に公民館）について施策説明がありました。「地域の防災拠点」「中山間地域における小さな拠点」と公民館への期待が伝えられるとともに地域学校協働活動では、公民館には学校と地域をむすぶ拠点としての役割が求められていることが説明されました。

分科会では、笠置コミュニティセンターが、市民講座や三学笠置委員会が取り組んでいる「北6かかしプロジェクト」「ゆず祭り」などの実践を発表しました。分科会の指導者（愛教育大学、副学長 大村恵教授）からは、小中学校との連携や笠置女子会の発足と活躍について、大変高く評価されました。



岩崎修塾長 阿知波志保子主事
遠藤滋社会教育指導員